

平成28年 1月15日

愛染会従業員 殿

公益財団法人岡山県愛染会

### パソコンのコードが抜けた事故について

下記のとおり事故が発生しました。特に1名で作業を行う際は、常日頃より作業中にリスクを伴う状況かどうか又異常等がないか確認目配りをお願いします。異常を発見した場合は職員に報告し、会の従業員が複数の事業所は、他の従業員にも異常内容を報告し情報共有してください。また、体調不良が原因で大きな事故に繋がる場合もあります。体調管理には十分注意を払ってください。

#### ① 内容

- ・ ○○○○課職員のパソコンのコードを抜いてしまった事故が発生（H27年12月）。

#### ② 発生状況

- ・ パソコンコードは壁のタコ足配線状態のコンセントに常に差し込んである。
- ・ コードを差し込んでいた壁にはパイプ椅子が立て掛けてあった。
- ・ 執務室の日常清掃中に発生した。

#### ③ 原因（今回の事例はわからない）

- ・ タコ足配線状態の中でたまたまそのコードが何らかの衝撃で抜けた。
- ・ パイプ椅子を持って作業をしたためコード等に接触した。
- ・ 清掃道具がコード等に接触した。
- ・ 作業中身体の一部がコード等に接触した（例足）。
- ・ 作業中の振動が原因でコードが抜けた。

※ 事故が発生した箇所はタコ足配線状態でコードが抜けたりするリスクを伴うので手で持ち上げることはない。

#### ④ 対策等

- ・ コンセント付近やむき出しの配線・電話線等が床に垂れ下がっている場合が、日常清掃又は定期清掃時において一番リスクを伴う作業であるという認識の上で常日頃より目配りをして事故等の発生軽減に向けた作業を心掛けること。